

平成23年4月28日(木)  
国土交通省関東地方整備局  
横浜国道事務所

記者発表資料

国道357号(横浜ベイブリッジ一般道部分)  
地震に伴う橋梁損傷調査及び補修作業による  
昼間全面通行止めのお知らせ

国道357号(横浜ベイブリッジ一般道部分)を安全で快適にご利用いただくため、5月15日(日)AM7:30からPM1:00まで全面通行止めを行い、橋梁のより詳細な調査及び補修作業を実施いたします。

通行止め実施中は、国道16号、国道15号への迂回をお願いいたします。大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、平行する横浜ベイブリッジ首都高部分は、通常どおり通行できます。

■ 実施場所

国道357号(横浜<sup>よこはま</sup>ベイブリッジ一般道部分)約4.7km  
かながわけんよこはましつるみくだいこくふとう かながわけんよこはましなかくほんもくふとう  
(神奈川県横浜市鶴見区大黒ふ頭地先～神奈川県横浜市中区本牧ふ頭地先)

■ 実施期間

平成23年5月15日(日) AM7:30～PM1:00 (雨天決行)

■ 迂回路

通行止め実施中は、国道16号、国道15号への迂回をお願いいたします。

■ 主な作業

平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う橋梁のより詳細な損傷調査、電気設備等の補修作業、舗装のひび割れ調査 等

※ 作業中は、現地にて報道機関の方の取材が可能です。取材を行う場合は、あらかじめ下記問い合わせ先まで5月12日17時までにご連絡下さい。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川県政記者クラブ 横浜市政記者会	神奈川建設記者会 横浜ラジオ・テレビ記者会
----------------------------------	--------------------------

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2 TEL 045-311-2981(代表) 副所長 瀧浪 慎一(たきなみ しんいち) 内線205 管理第二課長 金子 文夫(かねこ ふみお) 内線441
--

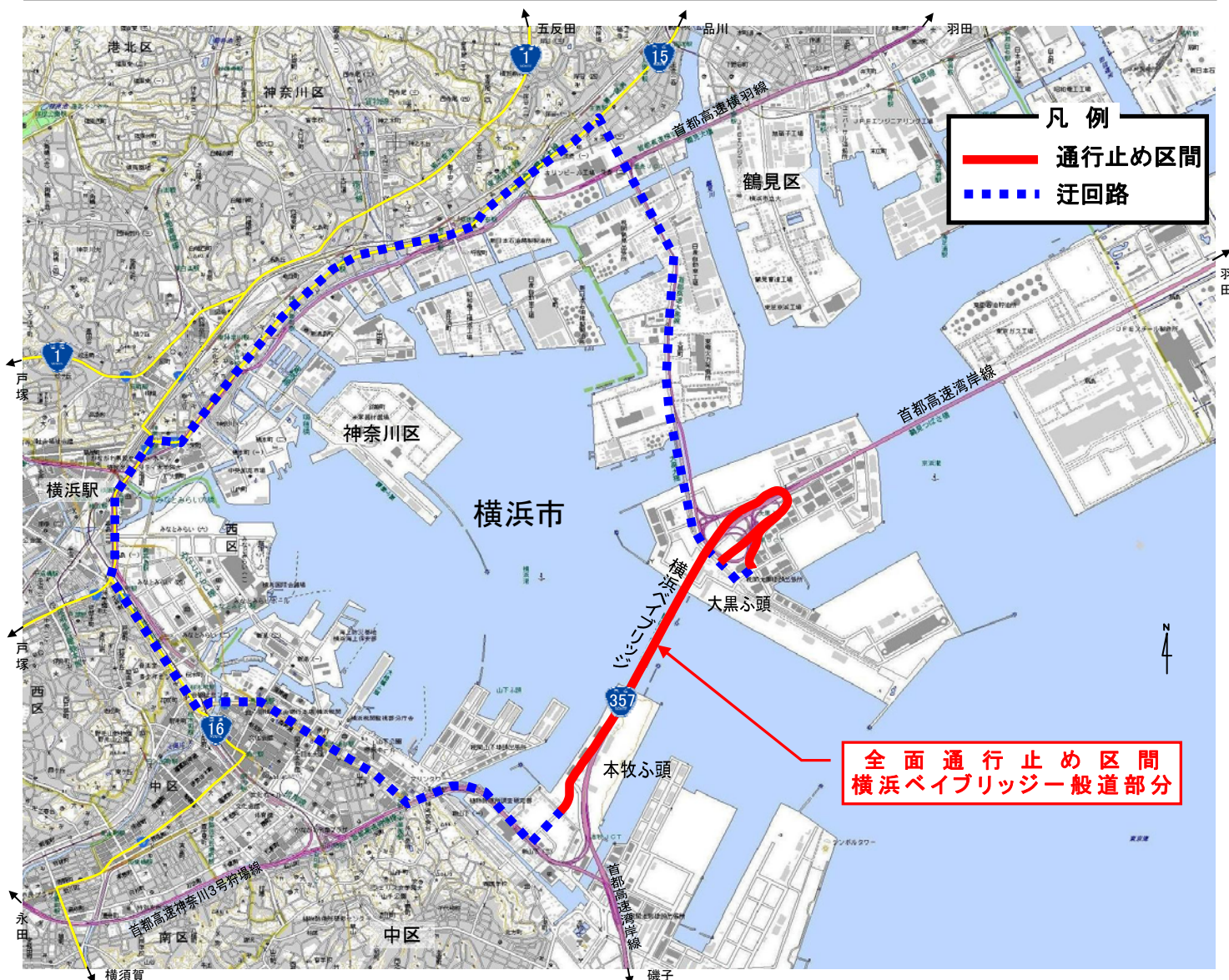
# 国道357号（横浜ベイブリッジ一般道部分）

## 昼間全面通行止めのお知らせ

この度、地震に伴う橋梁損傷調査及び補修作業のため、一般国道357号（横浜ベイブリッジ一般道部分）を下記の日程において**昼間全面通行止め**にいたします。

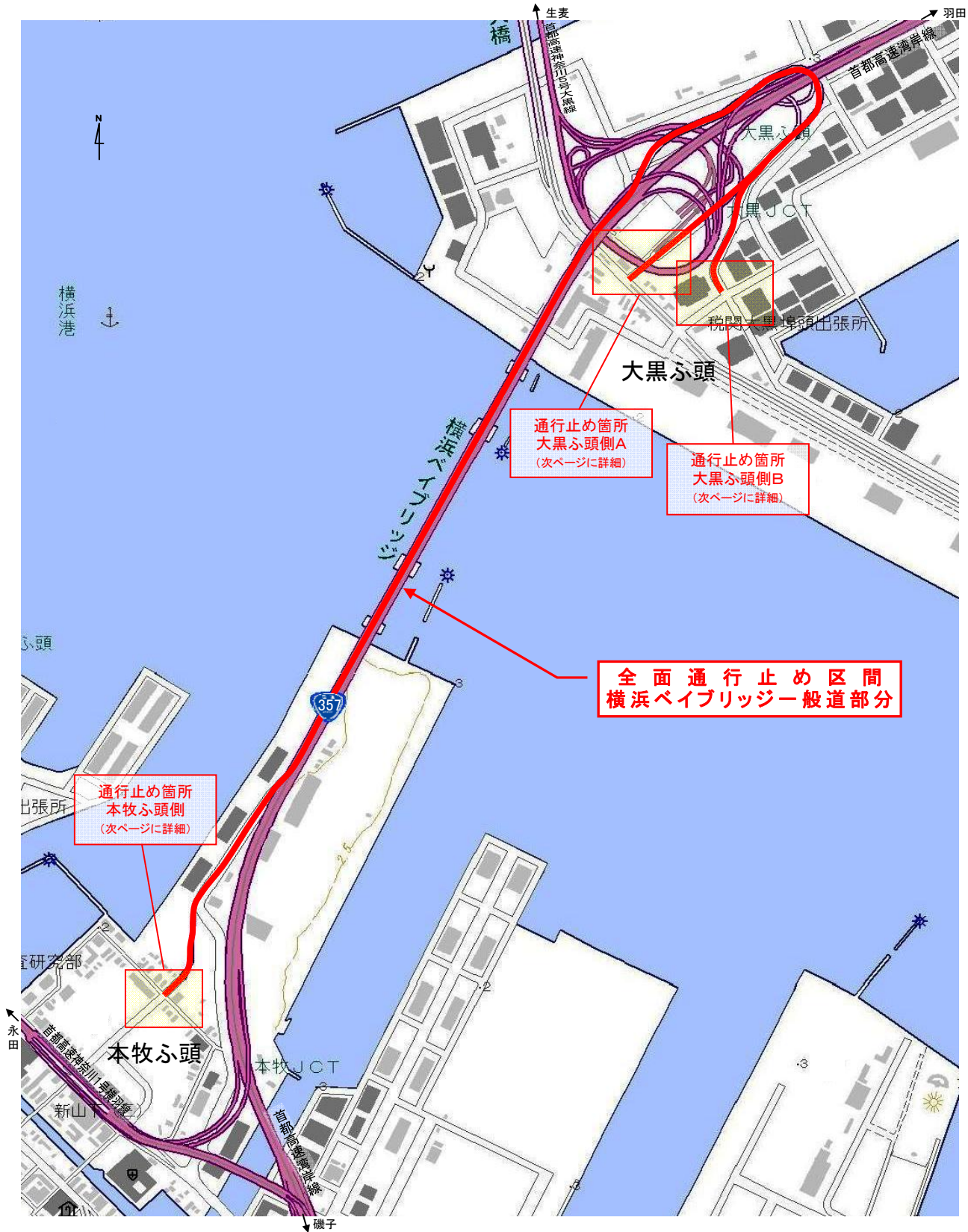
当日は、国道16号・国道15号への迂回をお願いいたします。  
道路利用者の皆様方には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

※横浜ベイブリッジ首都高部分は通常どおり通行できます。

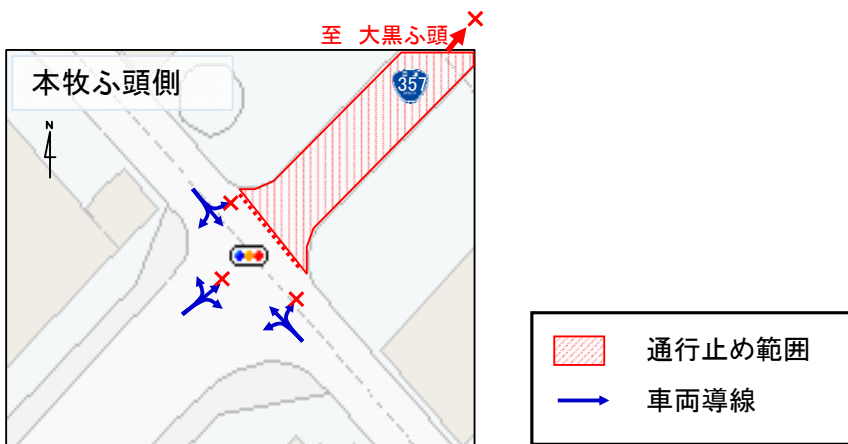
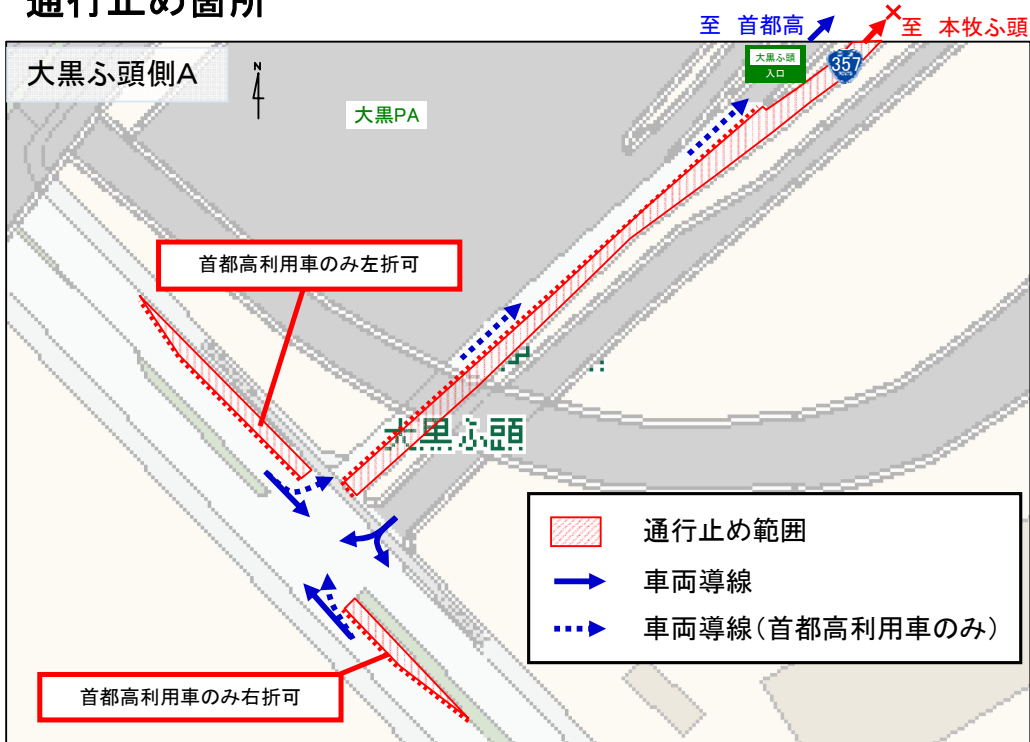


**規制日** : 平成23年5月15日（日）  
**規制時間** : AM7:30～PM1:00（雨天決行）  
**規制区間** : 一般国道357号  
（横浜ベイブリッジ一般道部分）

# 通行止め位置図



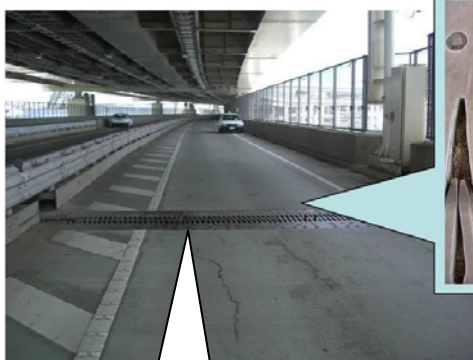
# 通行止め箇所



## 平成23年東北地方太平洋沖地震による 国道357号横浜ベイブリッジの損傷について

- 3月11日に発生した地震後の道路巡回において、橋梁に損傷を発見し、道路の通行止めを行った。

### 被災の状況



伸縮装置の損傷



高欄伸縮継ぎ手の損傷



- 3月12日、損傷部位を応急的に復旧し、車両の通行に問題がないことから通行止めを解除した。

### 復旧後の状況



隙間へ砂を充填

看板等による注意喚起

- 5月15日、通行止めを行い、損傷部位のより詳細な調査を行う予定。今後、伸縮装置の交換等の、恒久的な対策を行う予定。